

みんなが住みやすい まちってどんな まちだろう？



私たちの住むまちには、
高齢者や体の不自由な人などさまざまな人が生活しています。

まちの中には高齢者や体の不自由な人にとって、
段差や障壁(バリア)となるような場所があります。

みんなが住みやすいまちにするために、
さまざまな工夫がされています。



「ユニバーサルデザイン」と「バリアフリー」は、少し意味が違いますが、さまざまな人が安心して過ごせる社会を目指すものです。

高齢者や体の不自由な人たちが建物や電車やバスなどを安全に快適に使えるように、まちの中にはさまざまな工夫がされています。

自動販売機のボタンが下についているのは、なぜだろう？



この改札は少し幅が広がっているけど、なぜだろう？

裏に、みんなのまちにあるユニバーサルデザイン、バリアフリーを紹介するよ！

私たちのまちの中にある工夫を探してみよう！



こども

すいた社協だより

第30号



社会福祉協議会はいろいろな人と「みんなで助け合えるまちづくり」地域の福祉活動をすすめる団体です。

「社協だより」の「社協」とは「社会福祉協議会」のことです。

ブログ



ツイッター @suited_syakyo

ホームページ 吹田市社協 検索



「こどもすいた社協だより」は赤い羽根共同募金を使って作っています。

こんなところにあった!ユニバーサルデザイン

<p>スロープ</p>  <p>車いすやベビーカーが通れるスロープは、まちなかではよく見かけますね。</p>	<p>シャンプーとリンスのボトル</p>  <p>同じ形のシャンプーとリンス。触って分かるように、シャンプーの容器はでこぼこがつけられています。これなら目を閉じたままでも、目に障がいがある方でも使いやすいですね。</p>
<p>ノンステップバス</p>  <p>床面を低くして乗り降りのステップの段差をほとんどなくしたバスです。これにより、高齢者や子どもでも乗り降りが楽になります。</p>	<p>ピクトグラム</p>  <p>「非常口」「トイレ」マークなどの標識(ピクトグラム)は、誰が見てもわかりやすくデザインされています。</p>
<p>幅の広い改札</p>  <p>改札が広ければ、車いす・松葉杖・ベビーカーを利用している人や荷物がたくさんある人まで、みんなが余裕を持って通ることができます。</p>	<p>センサー付き蛇口</p>  <p>センサー付き蛇口は、手の力が弱い人や手に障がいがある人も無理なく使うことができます。</p>
<p>車いすに乗りながら購入しやすい自動販売機</p> 	<p>低い位置にもボタンがあり、車いすに乗ったままでも飲み物が買える自動販売機。車いす利用者だけではなく、子どもや背の低い人にとっても便利です。そのほか、受け皿付きのお金の投入口や、商品をかがまずに取れる高めの取り出し口、買った商品を置く台などさまざまな工夫がされています。</p>

おうちの方へ

高齢の方、障がいのある方、外国から来た方、子ども、妊婦さんなど、まちにはさまざまな人が住んでいて、皆さんの困りごとでもさまざまです。特定の誰かのためではなく、できるだけ多くの方が安心して暮らせるよう、また利用できるように工夫することをユニバーサルデザインといいます。最近では、ユニバーサルデザインは身近なものや場所に多く見られます。一度お子さんと一緒に探してみてください。



私たちと一緒にこども社協だよりを作ませんか?

こども編集委員さんを募集します!

こども社協だより10月号(第31号)と一緒に作るこども編集委員さんを募集します。
(吹田市内の小学校4年生から6年生、各学年2名ずつ計6名)

テーマ:ユニバーサルデザイン

- 7月に1回目、8月に2回目の編集会議をします。
- 応募がたくさんの場合には抽選します。
- 結果はお手紙でお知らせします。
- 編集委員さんにはお礼として図書カード500円分をプレゼントします。

※応募者の情報は今回の目的以外には使用しません。
※新型コロナウイルスの影響等で会議を延期・中止する場合があります。

応募期間 令和5年 5月8日(月)から6月9日(金)

応募方法 ハガキかメールで「名前・住所・電話番号・通っている小学校と学年・応募した理由」を書いて送ってください。

応募先 〒564-0072 大阪府吹田市出口町19-2
吹田市社会福祉協議会 こども編集委員募集係
メール: suisyaky@uia.biglobe.ne.jp

「こどもすいた社協だより」への感想をお聞かせください。吹田市社会福祉協議会まで↓